

市民生活部 環境課

環境課	一般会計					
	款		項		目	決算書頁
	4	衛生費	1	保健衛生費	3	環境衛生費
事務事業名	1012001	地球温暖化対策推進事業				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
6,683,000	6,555,944	0	127,056	98.1%		

○ 地球温暖化の防止及びエネルギー自給率の向上に資するため、市内の住宅に太陽光発電システム、太陽熱利用システム、家庭用燃料電池コージェネレーションシステム若しくは定置型リチウムイオン蓄電池システムを設置する方又は燃料電池自動車を購入した方を対象に、その費用の一部を補助(市単独)しました。

補助金額 太陽光発電システム 1キロワット当たり30,000円 上限額 100,000円
 太陽熱利用システム 40,000円
 家庭用燃料電池コージェネレーションシステム 50,000円
 定置型リチウムイオン蓄電池システム 100,000円
 燃料電池自動車 300,000円
 申請件数 太陽光発電システム 49件
 定置型リチウムイオン蓄電池システム 12件
 燃料電池自動車 1件
 補助額 太陽光発電システム 4,800,000円
 定置型リチウムイオン蓄電池システム 1,200,000円
 燃料電池自動車 300,000円
 合計 6,300,000円

○ 緑の基金を活用し、ゴーヤ苗の配布等を行った結果、第5回日高市緑のカーテンコンテストでは、59点の応募がありました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
住宅用省エネルギーシステム補助件数	70件	70件	61件			

事務事業名	4171001	生活環境衛生事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
1,213,000	713,026	0	499,974	58.8%	

○ 日高市環境審議会の開催
 日高市環境審議会を2回開催し、日高市環境保全条例に定める環境配慮事業の実施についての意見聴取を行いました。また、平成29年度環境課の事業、日高市太陽光発電施設の設置に関するガイドラインの策定等について報告しました。

○ 日高市環境基本条例に基づき、市の良好な生活環境を保全・創造するため、平成27年度に日高市環境基本計画(後期)を策定しました。基本計画に掲げた施策を順次実施していきます。
 ※環境基本計画期間：平成23年度から平成32年度までの10年間

○ 市民へ蜂駆除防護服の貸出しを行いました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1~3月	合計
貸出件数	0件	7件	2件	8件	19件	16件	3件	0件	1件	0件	56件

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
審議会開催回数	3回	1回	2回			
蜂駆除防護服貸出件数	48件	55件	56件			

環境課	一般会計					
	款		項		目	決算書頁
	4	衛生費	1	保健衛生費	3	環境衛生費
事務事業名	4171002	公害対策事業				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
1,198,000	1,150,260	0	47,740	96.0%		

- 大気中の浮遊粉じんのうち、落下したものの総量（降下ばいじん量）をデポジットゲージを用いて調査するなど、大気汚染状況の把握及び監視しました。また、騒音、振動等の苦情に対応しました。

〔降下ばいじん分析調査の概要〕

測定方法 デポジットゲージ法
 分析項目及び測定回数 溶解性物質、不溶解性物質、ペーハー、液量、総ばいじん量：年6回
 溶解性酸化カルシウム、不溶解性酸化カルシウム：年2回
 採取及び分析方法 酸性雨等調査マニュアルによる方法
 測定器設置場所 日高市内5か所
 （大字原宿地内2か所、大字田波目地内、大字南平沢地内、大字梅原地内）

- 県道川越・日高線の7.7kmの自動車交通騒音測定面的評価を行いました。
 ○ 空間放射線量率について、市役所敷地（東側駐車場）で月1回の測定を行い、市ホームページにおいて公表しました。
 ○ 高麗川南公民館に設置している埼玉県一般環境大気測定局において、PM2.5（微小粒子状物質）を測定し、情報提供しました。
 ○ 市民から相談のあった事業場の騒音測定を業務委託により実施し、騒音規制法の規制値内であることを確認しました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
公害苦情処理件数	145件	120件	126件			

事務事業名	4171004	狂犬病予防対策事業				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
309,000	280,140	0	28,860	90.7%		

- 狂犬病予防法に基づく犬の登録及び予防注射を受けた所有者に対し、鑑札及び注射済票の交付を行うとともに、狂犬病の発生に備え狂犬病予防集合注射を実施しました。

狂犬病予防集合注射を市内17か所で実施

〔実施期間〕

- ・ 4月5日（水）から4月8日（土）及び4月29日（祝）の5日間

〔実施場所〕

- ・ 横手台自治会館、中の田公園、横手区公会堂、久保区公会堂、高麗公民館、平沢上組区公会堂、鹿山児童公園、高麗川南公民館、楡木公会堂、JAいるま野高萩南直売所、高萩第三区公会堂、日高団地ちびっこ広場、高萩北公民館、武蔵台公民館、高萩公民館、高麗川公民館、市役所駐車場

〔実施頭数〕

- ・ 1,196頭

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
犬登録頭数	3,706頭	3,638頭	3,513頭			
新規犬登録頭数	193頭	220頭	191頭			
狂犬病予防注射頭数	2,707頭	2,689頭	2,606頭			
狂犬病予防集合注射実施頭数	1,259頭	1,224頭	1,196頭			

環境課	一般会計					
	款		項		目	決算書頁
	4	衛生費	1	保健衛生費	3	環境衛生費
事務事業名	6232002	広域飯能斎場組合事務				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
21,422,000	21,421,264	0	736	99.9%		

○ 飯能市、狭山市及び日高市で構成する広域飯能斎場組合の運営に要する負担金を支出しました。

広域飯能斎場組合 飯能市大字飯能948番地3

構成市	人口(人)	世帯数(世帯)
日高市	56,224	23,903
飯能市	79,942	34,715
狭山市	151,986	68,212
合計	288,152	126,830

(人口、世帯数は平成30年4月1日現在)

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
火葬件数(総数)	2,853件	2,888件	2,976件			
火葬件数(日高市民利用分)	521件	481件	566件			
葬祭場利用件数(総数)	271件	277件	280件			
葬祭場利用件数(日高市民利用分)	59件	60件	64件			

環境課	一般会計				決算書頁
	款		項		
	4	衛生費	1	保健衛生費	
事務事業名	1011001	清流保全対策事業			P104
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
2,062,000	1,519,118	0	542,882	73.7%	

- 清流保全啓発ポスターの募集
環境教育の一環として、飯能市と連携して市内の小・中学生を対象にポスターを募集し、入賞作品を展示しました。
応募者数 小学生 668人 中学生 116人
展示施設等 日高市民まつり（平成29年11月11日、12日）
ひだかアリーナミニギャラリー（平成29年11月1日から11月15日まで）
- ウグイの放流
カワセミの保護や川への関心を高め、清流保全に対する意識の高揚を図るため、高麗小学校3年生・武蔵台小学校5年生が高麗川（祥雲橋下流・ドレミファ橋下流）にウグイを放流しました。
- 河川水質・水生生物分析調査
市内の河川を対象に水質調査を実施したところ、おおむね良好な調査結果でした。水質調査は、高麗川及び小畔川が3か所ずつ、宿谷川、下小畔川、第二小畔川及び南小畔川については1か所ずつ計10か所を2回（7月・1月）調査しました。水生生物分析調査は、高麗川2か所並びに宿谷川、小畔川及び南小畔川それぞれ1か所の計5か所を調査しました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
清流保全ポスター応募者数	656人	731人	784人			
河川の生物化学的酸素要求量（BOD）環境基準の達成率	95%	90%	90%			

事務事業名	4171003	生活排水対策事業			執行率	繰越除く執行率
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)			
140,134,000	122,129,534	0	18,004,466	87.2%		

※平成28年度からの繰越明許費（9417103生活排水対策事業）を含んでいます。

- 既設の単独処理浄化槽又はくみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換に対して補助を行いました。

合併処理浄化槽	人槽	補助単価	補助基数	補助金額
	5人槽	602,000円	25基	15,050,000円
	7人槽	684,000円	29基	19,836,000円
	10人槽	818,000円	5基	4,090,000円
(高度処理)	5人槽	744,000円	14基	10,416,000円
(高度処理)	7人槽	786,000円	19基	14,934,000円
撤去処分費		補助単価	補助基数	補助金額
		60,000円	80基	4,800,000円
配管費		補助単価	補助基数	補助金額
		200,000円	92基	18,400,000円
- 小型合併処理浄化槽の維持管理に対して補助を行いました。（補助件数 493件）
- 宮ヶ谷戸区の生活排水施設整備工事として側溝等を布設しました。（1,055m）

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
全浄化槽登録基数	6,745基	6,623基	6,647基			
合併処理浄化槽登録基数	4,432基	4,600基	4,724基			
法定検査(7条)受検基数	79基	132基	140基			
法定検査(11条)受検基数	886基	911基	1,090基			
浄化槽管理者講習会の参加人数	17人	50人	37人			

環境課	一般会計				決算書頁
	款		項		
	4	衛生費	1	保健衛生費	
事務事業名	1011002	緑の保全推進事業			P104
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
6,202,000	4,761,785	0	1,440,215	76.8%	

- 「川ガキ・山ガキ自然塾」を開催し、市内の小学生24人が高麗郷古民家に宿泊しながら、川遊びや魚釣り、ムササビの観察などの自然体験を行いました。
- 緑の基金を活用し、日和田山登山道に手すりの設置、登山口の樹木の伐採・柵の設置などを行いました。また、森林保全を図るため、埼玉県里山・平地林再生事業補助金を活用し、日和田山地内の樹木の伐採、下草刈り、標柱（2基）を設置し、良好な自然環境が保たれました。
- 「ふるさとの森-日和田山」で市と市民の森-日和田山環境ボランティアとの共催による植樹会を行い、緑の基金への大口寄附者へ感謝状の贈呈とミツバツツジの記念植樹を行いました。
- 毎月第3土曜日は、市民の森-日和田山環境ボランティアによる下草刈り及び伐採等を行いました。また、埼玉県森林ボランティア育成事業補助金を活用し、ヘルメットや杭などを購入しました。
- 毎月第3日曜日に自然観察会を開催し、植物や野鳥など自然と触れ合うことができました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
環境ボランティア会員数	40人	40人	33人			
植樹会参加人数	53人	57人	45人			
緑のカーテンコンテスト応募者数	23点	56点	59点			
自然観察会参加人数	113人	91人	88人			
緑の基金寄附件数	11件	14件	10件			
緑の基金寄附額	1,450,720円	1,639,176円	984,044円			

事務事業名	1012002	鳥獣対策事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
1,033,000	888,557	0	144,443	86.0%	

- 「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」に基づく、「埼玉県アライグマ防除実施計画」により、被害防除を行いました。
- 在来の野生動物の保護及び生態系の保全を目的に、箱わなによるアライグマの捕獲を実施しました。
- 生活環境及び農作物被害の回避を目的に依頼を受け、箱わなを設置し、捕獲したアライグマは127頭でした。
- 捕獲従事者がわなを設置し、捕獲したアライグマを市役所まで搬送した場合に報償金を支払う日高市アライグマ捕獲報償金交付制度を実施しました。その結果、68頭のアライグマが市役所まで搬送され市民と協働で捕獲することができました。
- アライグマの回収運搬処理業務を日高猟友会に委託し、職員の負担を軽減することができました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
アライグマ捕獲用わな購入台数	5台	5台	0台			
アライグマ捕獲頭数	117頭	160頭	127頭			
鳥獣飼養登録件数	4件	4件	4件			
鳥獣飼養新規登録件数	0件	0件	0件			

環境課	一般会計					
	款		項		目	決算書頁
	4	衛生費	2	清掃費	1	清掃総務費
事務事業名	4171005	環境美化推進事業				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
10,522,000	9,123,932	0	1,398,068	86.7%		

- 毎年5月の最終日曜日を「ごみゼロの日」と定め、衛生的な地域づくりを進めるため、「ごみゼロの日・クリーン日高市民運動」として市民参加型の清掃活動を市内全域で実施しています。
- 平成29年度は、5月28日(日)に実施しました。(行政区及びボランティア団体等が参加)
- 不法投棄を未然に防止するため、職員や委託業者による監視活動を行うとともに、不法投棄防止看板を設置しました。
- 不法投棄物を放置することによる二次投棄及び生活環境の悪化を防ぐため、各種市民団体等と協働しながら、不法投棄物を早期に撤去し、適正に処分しました。
- 県西部環境管理事務所と連携し、廃棄物の不適正処分行為者に対して、指導等を行いました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
ごみゼロの日参加団体数	87団体	89団体	94団体			
ごみゼロの日参加者数	12,494人	12,488人	12,623人			
ごみゼロの日収集ごみ量(可燃物)	9.8t	6.3t	11.7t			
不法投棄物処分量(可燃物)	29.5t	27.9t	33.1t			
不法投棄物処分量(テレビ)	28台	30台	21台			
不法投棄物処分量(タイヤ)	2.4t	—	3.5t			

事務事業名	4172001	清掃総務事務				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
1,115,000	1,081,572	0	33,428	97.0%		

- 清掃事業に係る総務的な業務を行いました。主な内容は次のとおりです。
 - ・ 環境課で雇用している臨時職員の賃金支払い事務を行いました。
 - ・ 埼玉県清掃行政研究協議会視察研修会をはじめ、各種研修会及び再資源化事業者との情報交換会等に参加しました。
 - ・ 埼玉県清掃行政研究協議会は、県内の市町村及び一部事務組合の代表者並びに埼玉県など、84団体で組織されています。主に清掃行政や廃棄物の収集及び運搬の適正と能率向上に関する調査研究等を行いました。
 - ・ 日高市が福井県敦賀市の民間最終処分場へ排出した不燃ごみ及び焼却灰382トンについて、当該民間最終処分場が破綻し、適切な処分がなされなくなったため、福井県及び敦賀市が代わって除去等を執行しました。一般廃棄物の処理については、他者へ委託して行った場合でも、引き続き市が責任を有することから、代執行費用のうち、排出量の割合等に応じた負担を行いました。

対象期間 平成4年4月から9月まで

負担割合 福井県8割、残りを敦賀市1/3、排出団体2/3

環境課		一般会計					
		款		項		目	決算書頁
		4	衛生費	2	清掃費	1	清掃総務費
事務事業名	4172002	ごみ減量化再資源化推進事業					
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率		
18,687,000	16,206,339	0	2,480,661	86.7%			
<p>○ 広報ひだかをはじめ、ごみ収集日程表の配布やホームページなどで、ごみの減量化、再資源化の啓発等を行うとともに、特に家庭系可燃ごみについて、公民館の料理教室や登録サークル活動の場に出向き、ごみの減量化について啓発活動を実施しました。</p> <p>○ 市集団資源回収奨励報償金交付要綱に基づき、家庭から排出される再生資源を回収する団体に対し、報償金を交付しました。 (古紙類・紙パック・繊維類10円/kg、金属類・びん類7円/kg)</p> <p>○ 市生ごみ処理容器等設置補助金交付要綱に基づき、家庭用生ごみ処理容器及び電気式生ごみ処理機の購入者に、補助金を交付しました。 ・補助金額 138,800円 設置基数 21基 (コンポスト16基・EM容器0基・電気式5基)</p> <p>○ ごみの減量化及び再資源化を図るため、各区の協力を得て家庭から出る剪定枝をチップ化し、再利用しました。 ・実施21区 回収量 約61t (チップ化し、市内公共施設の敷地内で活用)</p>							
【成果数値】							
成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
市民一人当たりの家庭系可燃ごみ年間排出量	190.5kg/人	189.0kg/人	189.7kg/人				
集団資源回収実施団体数	74団体	75団体	77団体				
集団資源回収実施回数	375回	372回	383回				
資源回収量	1,599t	1,475t	1,428t				
報償金交付額	15,828,090円	14,593,160円	14,117,700円				

環境課	一般会計					
	款		項		目	決算書頁
	4	衛生費	2	清掃費	2	塵芥処理費
事務事業名	4173001	塵芥処理事務				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
1,321,000	1,095,825	0	225,175	83.0%		

○ 清掃センターの維持管理運営を行いました。
 主な業務として、市内の集積所から収集された粗大・金属ごみや有害ごみ、また、市民が持ち込む粗大ごみの一時保管、粗選別などを行った後、契約している民間業者への引き渡しを行いました。

- ・ 需用費
 清掃センターの事務、業務に必要な資材の購入、電気料金、水道料金の支払い、修繕料等。
- ・ 役務費及び委託料
 清掃センターの電話料金、火災保険料、浄化槽法定検査及び保守点検手数料等。
- ・ 使用料及び賃借料
 一般廃棄物旧埋立地（楡木地内）周辺対応として、対象土地（4筆・計1,686㎡）地権者3名と、代替井戸用地の賃貸借契約を結んでいます。
- ・ 公課費の支出
 ばい煙発生施設（清掃センター旧焼却施設）を有していた市に代わり、公害健康被害に対する民事上の補償等を行う独立行政法人環境再生保全機構に対し、施設規模に応じた汚染負荷量賦課金を納付しました。

事務事業名	4173003	一般廃棄物収集運搬処理事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
843,604,000	804,079,063	0	39,524,937	95.3%	

○ 各家庭などから排出された一般廃棄物（ごみ）を安定的かつ適正処理するための体制を確保し、その収集、運搬及び処理等を行いました。なお、家庭系廃棄物は6分別としており、「可燃ごみ」（週2回、月・木コース、火・金コース）、「ビン・カン」（月1回・7～9月は月2回）、「粗大・金属ごみ」（2か月に1回）「有害ごみ」（3か月に1回）、「ペットボトル」（月2回）「古紙・古布」（月1回、4・10月は月2回）の収集を行いました。

【成果数値】

一般廃棄物（ごみ等）収集運搬処理の概要

品 目		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
家庭系ごみ	可燃ごみ	10,888 t	10,745 t	10,717 t			
	ビン・カン	489 t	483 t	475 t			
	粗大・金属ごみ	352 t	344 t	388 t			
	有害ごみ	30 t	30 t	33 t			
	ペットボトル	134 t	132 t	130 t			
	古紙・古布	385 t	361 t	323 t			
	集団資源回収	1,599 t	1,475 t	1,428 t			
事業系ごみ	4,185 t	4,127 t	3,937 t				
不法投棄ごみ（※1）	32 t	28 t	33 t				
合 計	18,094 t	17,725 t	17,464 t				
へい獣処理（※2）	321体	305体	250体				

（※1）不法投棄ごみについては、可燃ごみ及びタイヤの処理量を記載しています。

（※2）へい獣処理とは、飼主のいない犬や猫など、動物の死骸を処理するものです。

環境課	一般会計					
	款		項		目	決算書頁
	4	衛生費	2	清掃費	2	塵芥処理費
事務事業名	4173004	一般廃棄物最終処分場維持管理事業				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
15,968,000	14,832,309	0	1,135,691	92.9%		

○ 一般廃棄物最終処分場に、資源化処理残渣の埋立てを行いました。また、一般廃棄物最終処分場の維持管理及びこれに伴う水質検査等を実施しました。

[一般廃棄物最終処分場の概要等]

所在地 日高市大字田波目441番地9
 埋立計画期間 平成4年度～平成33年度
 埋立面積 12,250㎡
 埋立容量 44,300㎥
 埋立状況 埋立量 44.4t
 (H29年度末) 埋立率 55.5%

[水質検査の主な概要]

○ 一般廃棄物最終処分場
 観測井4か所、浸出水、放流水
 (年12回実施)
 周辺地下水 市内11か所、市外7か所
 (市内年2回、市外年1回実施)
 ○ 旧埋立地(楡木地内)関係
 周辺地下水1か所(年2回実施)
 民間企業代替井戸(年1回実施)

- ・ 一般廃棄物最終処分場の管理運営について、地元報告会開催(年1回)
- ・ 処分場地元区及び隣接区への周辺対策費の交付
- ・ 田波目ふれあい広場の維持管理
 広場用地(土地借上)2,093㎡、地元田波目区へ管理委託
- ・ 一般廃棄物最終処分場の雨水調整池天地返し実施(隔年実施)

【成果数値】

一般廃棄物最終処分場の埋立状況

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
一般廃棄物最終処分場埋立量	52.0 t	49.3 t	44.4 t			
一般廃棄物最終処分場埋立率	54.9 %	55.3 %	55.5 %			

事務事業名	4173005	ごみ資源化処理施設周辺整備事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
10,000,000	7,911,000	0	2,089,000	79.1%	

○ 一般廃棄物の資源化処理の実施に伴い、当該施設の周辺環境の整備を図るため、地元周辺地区(芝ヶ谷戸区、久保区)との協議に基づき、芝ヶ谷戸区及び久保区内の道路側溝整備を進めています。

[道路側溝整備の概要] 平成29年度は、市道B221号線の側溝整備工事を行いました。

【成果数値】

道路側溝整備(芝ヶ谷戸区及び久保区内)の状況

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
側溝布設工事延長	106.2m	91.1m	139.8m			
側溝布設工事総延長	1,668.0m	1,759.1m	1,898.9m			

環境課	一般会計				決算書頁
	款		項		
	4	衛生費	2	清掃費	
事務事業名	4174001	入間西部衛生組合事務			P108
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
55,451,000	55,451,000	0	0	100.0%	

○ 日高市及び入間市において、し尿や浄化槽汚泥の収集、運搬及び処理に関する事務を共同処理するため、入間西部衛生組合を設置しています。
この共同処理に係る経費については、入間西部衛生組合規約第14条の規定に基づき、管理費は日高市26%、入間市74%、し尿処理施設建設に要する経費は当該年度の前年の10月1日現在の人口の割合で負担することとなっています。

・入間西部衛生組合の概要

施設 日高市上鹿山792番地4 入間西部衛生組合清掃センター 敷地面積 13,144㎡
処理能力 80kℓ/日（し尿19kℓ/日、浄化槽汚泥61kℓ/日）

【成果数値】

入間西部衛生組合への負担金の額及び日高市の搬入実績

年 度	入間西部衛生組合への負担金			市の搬入実績（キロリットル）		
	負担金合計	管理費	施設費	搬入合計	し尿	浄化槽汚泥
平成27年度	58,659,000円	56,014,000円	2,645,000円	11,498.8kℓ	1,561.1kℓ	9,937.7kℓ
平成28年度	63,266,000円	57,746,000円	5,520,000円	11,565.0kℓ	1,261.7kℓ	10,303.3kℓ
平成29年度	55,451,000円	49,931,000円	5,520,000円	11,539.6kℓ	1,203.0kℓ	10,336.6kℓ
平成30年度						
平成31年度						
平成32年度						

事務事業名 4174002 し尿収集運搬手数料軽減事業

予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
1,968,000	1,739,350	0	228,650	88.4%	

○ し尿の収集、運搬手数料の住民負担軽減のため、日高市し尿収集、運搬手数料軽減措置調整交付金交付要綱の規定に基づき、し尿収集運搬許可業者に対し、交付金を交付しました。なお、当該交付金の額は1件当たり430円です。

【成果数値】

日高市し尿収集、運搬手数料軽減措置調整交付金の交付内訳

年 度	交付金交付件数	交付金交付金額	
		前年度比較	前年度比較
平成27年度	4,513 件	△ 382 件	1,940,590 円
平成28年度	4,264 件	△ 249 件	1,833,520 円
平成29年度	4,013 件	△ 251 件	1,739,350 円
平成30年度			
平成31年度			
平成32年度			

市民生活部
産業振興課

産業振興課	一般会計			
	款	項	目	決算書頁
	5 労働費	1 労働諸費	1 労働諸費	P108
事務事業名	6234010	労働相談事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
183,000	109,738	0	73,262	60.0%

- 社会保険労務士と業務委託契約し、労働相談を開設しました。労働者及び事業者に対し、労働問題に関する適切な助言、指導を行い、健全な労使関係が築かれることを目的としています。
- 相談機会を増やすため、随時相談が受けられるように対応しています。
- 事前予約制で、予約があるときのみ開設し、予算の軽減を図ることができました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
労働相談件数	9件	10件	14件			

事務事業名	6234011	就労支援事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
363,000	342,000	0	21,000	94.2%

- 毎週火曜日 9時30分～16時00分、内職相談を開設し、子育て・介護等の理由により外に働けずに出られない内職希望者の相談を受け、あっせんを行いました。
- 内職事業所の求人受付・事業所訪問を実施し、求人を確保するとともに相談者の希望に応じたあっせんができるように努めました。
- 市内の新規事業所を訪問し、求人の聞き取りを行うとともに、市の内職相談をPRしました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
内職相談件数	165件	159件	116件			
求職件数	108件	95件	77件			
あっせん件数	32件	21件	12件			
求職登録件数	38件	26件	13件			
登録事業所数	38社	40社	39社			

産業振興課		一般会計						
		款		項		目	決算書頁	
		6	農林水産業費	1	農業費	2	農業総務費	P110
事務事業名	5222004	農業総務事務						
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率				
1,925,000	1,822,349	0	102,651	繰越除く執行率 94.7%				

- 市町村間の情報交換、職員研修のため、埼玉県農業農村振興対策協議会へ参加しました。
- 農業者への災害の備えである共済制度への支援として、埼玉県農業共済組合への負担金を支出しました。
- 狭山茶の農業システムの農業遺産登録に向けて、農業遺産推進事業準備会へ負担金を支出しました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
埼玉県農業農村振興対策協議会研修会参加回数	2回	1回	1回			

産業振興課	一般会計					
	款		項	目	決算書頁	
	6	農林水産業費	1	農業費	3	農業振興費
事務事業名	5221002	遊休農地活用促進事業				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
796,000	786,579	0	9,421	98.8%		

- 個人、新規就農者及び農業参入を希望している企業等に対して利用調整を行い、農地の利用集積を図りました。
- 農地中間管理事業を活用し特定の地域において企業の農業参入を推進して、農地の利用集積を図りました。
- 人・農地プランに基づき、中心となる経営体として位置づけた農業者等へ農地の利用集積を図りました。
- 企業の農業参入を推進した区域内の市道について碎石を敷均す整備を行いました。（延長約1,000m）
- 遊休農地の有効活用の一つとして、合計3か所（面積約6,000㎡）の市民農園を運営しました。120名の市民が利用し、農業への理解と関心を高めました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
遊休農地解消件数	12件	11件	22件			
遊休農地解消筆数	40筆	29筆	86筆			
遊休農地解消面積	3.2ha	3.5ha	9.9ha			
市民農園區画数	120区画	120区画	120区画			
市民農園利用者数	120人	120人	120人			

事務事業名	5222005	特産品創出事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
6,395,000	6,267,829	0	127,171	98.0%	

- 特産品に携わる市内農業団体の各種事業に対して補助金を交付し、その育成・研究を支援しました。
 - ・日高市ブルーベリー研究会補助金 11年目
ブルーベリーの品質・加工・販売の研究を行い、ジャム等を市民まつり等で販売しました。広報ひだかや記者クラブへのPRなどを通して、市の特産品としての確立を支援しました。
 - ・日高市ぼろたん研究会補助金 11年目
栗の品質・加工・販売の研究を行うとともに、広報ひだかや記者クラブへのPR等で市の特産品としての確立を支援しました。
黒斑果の原因についての研究を推進しました。
 - ・日高市栗施策推進委員会補助金 2年目
第2回ひだか栗フェスティバルを実施し、市内外へ向けて特産品のPRと市の知名度向上を図りました。
特産品である栗のブランド力向上等を目指し、女子栄養大学と連携して新たな土産品を開発しました。
栗の商品を紹介するマップを作成し、消費拡大に努めました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
補助団体数	3団体	3団体	3団体			
補助金額	1,060,000円	710,000円	3,453,546円			

産業振興課	一般会計					
	款		項	目	決算書頁	
	6	農林水産業費	1	農業費	3	農業振興費
事務事業名	5222006	担い手農家育成事業				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
259,000	101,870	0	157,130	39.3%		

- 認定農業者の認定（更新20件、新規2件）を行いました。
- 認定農業者への研修、農業制度資金及び税関係等の情報提供を行いました。
- 効率的かつ安定的な経営体を目指す農業者の計画達成を資金面（利子助成）から支援しました。
農業経営基盤強化資金利子助成補助金 平成23年度分1件
- 農業者の資本整備の高度化を図り、農業経営の近代化に資するため、利子補給を行いました。
農業近代化資金利子補給 借入件数10件
- 効率的かつ安定的な農業経営を営むことができる農業従事者を担い手として位置付け、農用地の利用集積を図りました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
農業近代化資金利子補給件数	13件	14件	10件			
農業近代化資金利子補給額	153,017円	131,997円	87,440円			
基盤強化利子助成件数	1件	1件	1件			
基盤強化利子助成額	65,960円	62,672円	7,215円			
認定農業者数	64人	75人	79人			
家族経営協定締結数	27件	28件	30件			
農用地利用集積面積	3.2ha	3.5ha	9.9ha			

事務事業名	5222007	農業後継者対策事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
2,072,000	2,072,000	0	0	100.0%	

- 農業啓発体験事業（学校農園事業）
市内全小中学校に農園を設け、児童、生徒が野菜等の作付け及び収穫体験を行っており、それに対する活動費補助を行いました。
- 体験農場事業
 - ・ 耕作放棄地対策の一環として、農業参入した企業と合同で巾着田地内の水田で「親子稲作体験（田植え、稲刈り）」を開催しました。
 - ・ 農業参入している企業と合同で「親子さつまいも収穫体験」を1回実施しました。
 - ・ 給食でなじみのある牛乳への知識や酪農家への理解を深めるため「親子酪農体験」を2回実施しました。
 - ・ 地域に伝わる昔からの食文化の普及を図るため、「まんじゅう作り体験」を2回実施しました。
 - ・ 特産品のうどをPRするため「うどむろ体験」を2回実施しました。
- みどりの学校ファーム
みどりの学校ファーム実施校に対し、資材、種苗等の提供を行いました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
農業体験開催回数	16回	11回	9回			
農業体験参加者数	386人	385人	283人			
農業後継者婚活イベント開催回数	—	2回	—			
農業後継者婚活イベント参加者数	—	66人	—			
学校農園実施校数	12校	12校	12校			
みどりの学校ファーム推進校数	12校	12校	12校			
農業後継者対策協議会補助金額	572,000円	1,172,000円	572,000円			

産業振興課	一般会計					
	款		項	目	決算書頁	
	6	農林水産業費	1	農業費	3	農業振興費
事務事業名	5222008	農業振興地域整備計画事務				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
194,000	185,336	0	8,664	95.5%		

- 農業振興地域整備計画の変更（5月・11月）について、関係法令等や運用方針に基づき適切な変更を行いました。
- 農業振興地域整備計画書の農用地利用計画に基づき、農業生産の基盤となる農用地の適切な保全に努め、農業の振興に寄与しました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
除外件数	17件	18件	19件			
除外面積	1.3ha	2.8ha	2.7ha			
編入件数	0件	2件	2件			
編入面積	0ha	0ha	0ha			
農用地面積	920.3ha	917.5ha	914.8ha			

事務事業名	5222009	農村集落施設維持管理事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
2,900,000	2,606,186	0	293,814	89.9%	

- 農村研修センターは、地域農業の拠点、農業団体の研修の場として利用されています。特に高麗農村研修センターは、農産物加工施設を備えており、地域の女性農業者団体を中心に味噌作りなどが行われています。また、各種サークルの活動も行われており、地域のコミュニティの場としても利用されています。
- 農村広場は、大谷沢区に管理を委託していますが、地元農業者の利用のほかにも地区外の利用者も多い状況です。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
高麗農村研修センター利用件数	42件	50件	36件			
高麗農村研修センター使用料	6,600円	9,900円	20,400円			
高萩南農村研修センター利用件数	99件	129件	81件			
高萩南農村研修センター使用料	15,600円	25,100円	14,150円			

産業振興課	一般会計					
	款		項	目	決算書頁	
	6	農林水産業費	1	農業費	3	農業振興費
事務事業名	5222010	有害鳥獣駆除対策事業				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
994,000	670,994	0	323,006	67.5%		

- 近年、有害鳥獣（イノシシ・ニホンジカ・アライグマ・ハクビシン）による農作物の被害が発生しています。全体的に個体数が急増しており、その対策として、箱わなを設置して被害の軽減を図りました。
- 大型獣の農作物被害を防除するため、有害鳥獣被害防止対策研修会を開催しました。
- 鳥獣被害防止対策として、野生動物被害防止柵設置補助金制度を創設しました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
猟友会駆除実施日数	18日	18日	10日			
大型箱わな設置か所数	11か所	11か所	11か所			
捕獲頭数	153頭	233頭	186頭			
有害鳥獣被害防止対策研修会開催回数	0回	0回	1回			
野生動物被害防止柵設置補助金件数	—	—	10件			

事務事業名	5222012	農業者経営安定対策事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
1,912,000	1,910,064	0	1,936	99.9%	

- 農業経営の安定化と生産力の確保のため、経営所得安定対策制度を活用して農業者を支援しました。
- 市内の米の生産調整を行い、調整水田等の不作地への改善計画の認定を行いました。
平成29年度経営所得安定対策申請者数 個人延べ24名 法人1社
内訳 ・米の直接支払交付金 22件 ・水田活用の直接支払交付金 3件
- 米の需給の不均衡を解消するとともに、農家の経営を安定化させるため、経営所得安定対策制度を活用し、当市に配分された米の生産数量（面積）目標〔＝米の生産調整〕の達成に向けて取り組みました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
申請件数	28件	25件	25件			
市への目標面積（a）	49.6ha	48.7ha	47.6ha			
農家への配分面積	47.4ha	45.0ha	40.3ha			
作付実施面積（b）	40.6ha	33.3ha	33.9ha			
達成率（b/a）	81.85%	68.38%	71.22%			

産業振興課		一般会計					
		款		項		目	決算書頁
		6	農林水産業費	1	農業費	4	畜産業費
事務事業名	5222013	家畜防疫事務					
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率		
335,000	275,000	0	60,000	82.1%			
<p>○ 畜産団体に対し、家畜伝染病予防のための消毒剤及び公害対策として脱臭剤、消臭剤の購入に補助金を交付し、防疫体制と環境整備を推進しました。</p> <p>○ 年に1回の家畜衛生巡視を実施しました。</p> <p>○ 家畜防疫に関する研修会を実施しました。</p>							
【成果数値】							
成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
ワクチン接種補助件数	0件	1件	1件				
脱臭剤・消臭剤補助件数	12件	12件	9件				
補助金団体数	1団体	1団体	1団体				
補助金額	260,000円	240,000円	180,000円				

産業振興課		一般会計				決算書頁	
		款		項			目
		6	農林水産業費	1	農業費		5
事務事業名	5222011	土地改良事務				P112	
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率		
13,219,000	12,791,143	0	427,857	96.8%			
<ul style="list-style-type: none"> ○ 各協議会への負担金及び農業用施設の借地料を支出しました。 ○ 昭和63年に締結した、入間第二用水土地改良区水路改修工事負担金協定により、工事費を負担しました。 ○ 台風21、22号による災害復旧工事を実施した、入間第二用水土地改良区へ工事費を負担しました。 ○ 宮沢ため池耐震診断等詳細調査業務委託の経費負担に係る協定により、耐震診断等の調査を実施し事業主体である飯能市へ負担金を支出しました。 							

産業振興課		一般会計				
		款	項	目	決算書頁	
		6 農林水産業費	2 林業費	1 林業総務費	P114	
事務事業名	5223001	緑の募金管理運用事務				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
1,274,000	1,273,031	0	969	99.9%		
<p>○ 緑の募金運動は、学校募金・職場募金等に加え、平成22年度からは区長会の協力により家庭単位での募金も実施しています。</p> <p>○ 平成29年度は、76区の協力を得ることができました。</p>						
【成果数値】						
成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
緑の募金募金実施区数	74区	76区	76区			
緑の募金募金額	2,489,411円	2,515,723円	2,389,819円			

産業振興課		一般会計				
		款	項	目	決算書頁	
		6 農林水産業費	2 林業費	2 林業振興費	P114	
事務事業名	5223002	林業振興事業				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
1,248,000	1,229,632	0	18,368	98.5%		
<p>○ 林業の振興を図るために設立された県治山協会、県山村・林業振興協議会各団体への負担金を支出しました。</p> <p>○ 県、西川地域林業対策協議会と連携して、間伐事業を進めるため関係者と情報交換を行いました。</p> <p>○ 関係機関と連携し彩の国みどりの基金を活用して間伐を行いました。(間伐面積77.0ha)</p> <p>○ 林地台帳整備に係る地図整備を行いました。</p> <p>○ 林道高岩線、林道炭釜線及び林道関の入線の除雪作業を実施しました。</p>						
【成果数値】						
成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
森林面積	1,191ha	1,191ha	1,128ha			

産業振興課	一般会計					
	款		項		目	決算書頁
	7	商工費	1	商工費	1	商工総務費
事務事業名	5201001	中小企業事業資金融資事務				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
5,004,000	5,001,460	0	2,540	99.9%		

- 日高市小口金融あっせん制度
 - ・ 市内中小企業者の事業振興を図るため、必要な資金の融資のあっせんを行い、期限内に完済したのに対して利子補給するものです。
 - 平成29年度は新規融資がありませんでした。
- セーフティネット保証制度
 - ・ 中小企業庁による制度で経済情勢により経営が悪化した中小企業者に対する融資の認定事務を行いました。市が認定することで、一般の保証枠とは別枠の保証を受けることができ、中小企業の資金調達の一助となりました。
 - ・ 対象事業の減少等により認定件数が減少しています。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
融資件数	3件	3件	0件			
融資額	1,150万円	300万円	0円			
利子補給件数	0件	0件	0件			
利子補給額	0円	0円	0円			
セーフティネット認定件数	12件	3件	1件			
東日本大震災復興緊急保証制度認定件数	0件	0件	—			

事務事業名	5202001	商工振興活動団体支援事務			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
10,500,000	10,500,000	0	0	100.0%	

- 補助金交付
 - ・ 商工業発展のため、地域産業の指導団体である市商工会に対し、10,500,000円の補助金を交付しました。
- 商工会の事業
 - ・ 商工業振興のため、経営指導員による巡回指導や、専門指導員による商店・工場の診断などを行う経営改善普及事業、総合的な地域振興を図るための各種事業を共催、後援、協賛しました。
- 市との主な共催事業
 - ・ 巾着田曼珠沙華まつり
 - ・ 飯能・日高鍋まつり
 - ・ 日高市民まつり

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
巾着田曼珠沙華まつり（出店舗数）	28店	30店	28店			
巾着田曼珠沙華まつり（来場者数）	276,495人	212,869人	261,567人			
飯能・日高鍋まつり（出店舗数）	15店	15店	15店			
飯能・日高鍋まつり（来場者数）	6,000人	7,000人	8,000人			
日高市民まつり（出店舗数）	157店	166店	154店			
日高市民まつり（来場者数）	45,000人	60,000人	60,000人			

産業振興課	一般会計					
	款		項		目	決算書頁
	7	商工費	1	商工費	2	観光費
事務事業名	5211001	高麗郷古民家等利活用事業				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
18,421,000	17,941,577	0	479,423	97.4%		

- 高麗郷古民家サポーターズクラブの協力により、歳時記に合わせた事業を行いました。
 - ・ 4月上旬から5月 こいのぼり掲揚及び武者人形展示
 - ・ 7月7日 七夕企画 七夕の夕べ（協力：武蔵台中学校吹奏楽部）
 - ・ 10月4日 十五夜コンサート（協力：SGSおやじバンド）
 - ・ 11月1日 十三夜コンサート（協力：ポップスバンド「ミント」）
 - ・ 12月18日 門松づくり
 - ・ 12月22日 しめ縄づくり
 - ・ 1月20日 親子もちつき体験
 - ・ 2月2日から3月4日 ひな祭り（協力：夢クラブ、サークルもも、横手人形によるひな人形展示）
- 埼玉女子短期大学と連携し、古民家カフェを開催しました。（1月13日、14日）
- 県の里山平地林再生事業補助金を活用し、裏山整備として伐採作業、刈払い作業を行いました。
- まちづくり基金を活用して高麗郷古民家で使用する鯉のぼりを購入しました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
イベント開催回数	16回	14回	9回			
高麗郷古民家来場者数	35,923人	34,141人	33,181人			
サポーターズクラブ会員数	23人	18人	18人			
サポーターズクラブ活動回数	25回	26回	20回			
施設専用利用貸出日数（延べ）	146日	155日	134日			

事務事業名	5211002	観光活性化事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
5,687,000	4,551,301	0	1,135,699	80.0%	

- 従来の見物型観光から日高の地の利を生かした体験型観光へ移行し、通年観光による観光客の増加と産業の振興を図るため、各観光事業を展開しました。
- 体験型観光の軸となる散策コースを掲載した「ひだか探訪お散歩マップ」を作成し、観光客に配布しました。
- 曼珠沙華開花期間中に渋滞緩和のためのパーク＆ライドに重点を置いたシャトルバスを運行しました。バスの移動中も楽しんでいただけるよう、埼玉女子短期大学の学生によるバスガイドも実施しました。
- 観光イベントの企画運営に市民から観光コーディネーターを登用しました。
- 曼珠沙華以外の観光資源の掘り起こしにより、通年観光の促進が図られました。また、観光コーディネーターの登用により、市民との協働による観光イベントを開催しました。
- 遠足の聖地プロジェクトをスタートし、「菜の花まつり」において遠足の聖地を宣言しました。
- 高麗郡建郡1300年を契機にスタートした「にじのパレード」を渡来から未来へのテーマとともに、未来へ引き継ぐ事業として実施しました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
巾着田曼珠沙華公園入場者数	138,170人	102,602人	132,487人			
巾着田曼珠沙華公園入場料	37,721,700円	27,895,980円	36,484,440円			
シャトルバス利用者数	7,451人	4,836人	5,907人			
シャトルバス運行日数	5日	3日	2日			
菜の花まつり来場者数	8,000人	12,000人	7,000人			

産業振興課	一般会計					
	款		項		目	決算書頁
	7	商工費	1	商工費	2	観光費
事務事業名	5211003	観光地美化事業				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
42,976,000	41,300,345	0	1,675,655	96.1%		

- 自然公園、自然歩道、高麗川駅前の日韓交流の塔などの各施設の保守・管理、清掃などを実施しました。
- 奥武蔵自然歩道、ふるさと歩道、奥武蔵自然公園をきれいに保つため、美化清掃活動を市民団体へ委託しました。
- 市民やハイカー、バーベキュー客等に気持ちよく利用していただけるよう、市内の公衆便所を清潔に維持管理しました。
- 清掃業務は地元市民や区長など地域の住民、団体を中心に委託しました。
- 駒高公衆便所を改築しました。
- 天神橋下公衆便所建替用地を取得しました。※下水道ポンプ場設置後、平成32年に建築予定。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
美化清掃活動回数（奥武蔵自然歩道）	4回	4回	4回			
美化清掃活動回数（ふるさと歩道）	9回	9回	9回			
美化清掃活動回数（奥武蔵自然公園）	12回	12回	12回			
公衆便所設置か所数	13か所	13か所	13か所			

事務事業名	5211004	市民釣り堀維持管理事業				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
330,000	178,403	0	151,597	54.1%		

- レクリエーションの場や憩いの場として提供できるよう、市民釣り堀の維持管理に努めました。
 - ・利用可能期間 4月1日から10月31日までの土・日曜日、祝日
 - ・利用可能時間 午前9時から午後5時まで

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
市民釣り堀利用者数	400人	430人	483人			

産業振興課	一般会計			
	款	項	目	決算書頁
	7 商工費	1 商工費	2 観光費	P114
事務事業名	5211005	マスコットキャラクター活用事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
622,000	279,345	0	342,655	44.9%

- 着ぐるみの貸出を行いました。
平成29年度：10回
貸出料：1,000円/日（1体）
- マスコットキャラクターデザインを新たに作成（干支12種類のデザインと年賀ハガキ用デザイン）し、チラシ等に活用しました。
- スタンプラリーを実施しました。
平成29年度（第27回日高市民まつり）：1,000人以上参加

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
着ぐるみ貸出回数	13回	6回	10回			
着ぐるみ貸付収入	25,000円	30,000円	16,000円			

事務事業名	5211007	巾着田維持管理事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
111,412,000	110,865,241	0	546,759	99.5%

- 巾着田の四季の特色を楽しむイベントを開催し、観光客が多く訪れました。
 - ・春季 巾着田菜の花まつり <見所> 桜、菜の花、清流、新緑
 - ・夏季 金魚すくい大会 ※雨天のため中止 <見所> 紫陽花、清流
 - ・秋季 巾着田曼珠沙華まつり <見所> 曼珠沙華、コスモス、蕎麦、清流、紅葉
 - ・冬季 飯能・日高鍋まつり <見所> 曼珠沙華の葉、清流
- 老朽化したログトイレの設備を改修する工事を行いました。
- 経年により腐朽したあいあい橋の床板及び根太を張り替える工事を行いました。
- 曼珠沙華群生地内の通路を整備しました。
- 9月20日、天皇皇后両陛下の行幸啓の対応を行いました。
- 主な管理業務
 - ・巾着田の管理を巾着田管理事務所へ委託
 - ・下水道ポンプ設備保守委託
 - ・公衆便所管理（3か所）
 - ・災害時の復旧（ドレミファ橋、倒木等）
 - ・観光施設管理（あいあい橋、ドレミファ橋、水車小屋等）
 - ・市観光協会へ観光ガイドマップ作成委託

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
巾着田観光客数	560,000人	550,000人	600,000人			
巾着田駐車場有料駐車台数（普通車）	52,034台	54,620台	61,065台			
巾着田駐車場市民駐車カード利用台数	—	18,108台	24,732台			

産業振興課	一般会計			
	款	項	目	決算書頁
	7 商工費	1 商工費	2 観光費	P114
事務事業名	5211008	遠足の聖地プロジェクト事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
2,659,000	2,520,271	0	138,729	94.8%

- 「遠足の聖地」としてPRし、市のイメージアップと観光誘客を図るための事業を実施しました。
- ・ 遠足の聖地宣言セレモニーの実施
第9回巾着田菜の花まつりにおいて、セレモニーを実施し、内外にPRしました。
 - ・ 遠足の聖地のぼり、バナー、マグネットの作成
のぼり、バナー、マグネットを作成し、市内各所へ掲出し、PRしました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
巾着田への遠足申し込み件数	145件	142件	145件			
巾着田への遠足申し込み人数	15,055人	13,379人	14,862人			

事務事業名	5212001	観光振興活動団体支援事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
600,000	600,000	0	0	100.0%

- 補助金交付
- ・ 観光事業の発展及び観光客誘致のため、観光協会の事業を補助しました。
- 観光協会 平成29年度事業内容
- ・ 巾着田菜の花まつり → 4月8日、9日
 - ・ 観光地（巾着田及びその周辺）の巡回指導 → 7月22日～8月13日、9月16日～10月1日
 - ・ 曼珠沙華まつりの開催（市商工会と共同開催） → 9月16日～10月1日
 - ・ 9月20日、天皇皇后両陛下の行幸啓を観光協会ホームページでPR
 - ・ 市民まつりにて観光PRコーナー（スタンプラリー協力）、行幸啓コーナー（記録映像放映）を設置
 - ・ 観光コーディネーター設置
 - ・ 飯能市・日高市にぎわい創出連携事業の推進 第4回飯能・日高鍋まつりの実施 → 2月18日
 - ・ 観光パンフレット（ひだか探訪お散歩マップ）作成

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
巾着田菜の花まつり来場者数	8,000人	12,000人	7,000人			
金魚すくい大会参加者数	1,000人	1,000人	中止			
曼珠沙華まつり来場者数	276,495人	212,869人	261,567人			
観光協会ホームページアクセス数	50,362件	53,008件	153,304件			
日高まちかど観光案内所	12か所	12か所	12か所			
観光協会だより発行部数	3,000部	3,000部	3,000部			

産業振興課		一般会計					
		款		項		目	決算書頁
		7	商工費	1	商工費	2	観光費
事務事業名	5213001	日高市民まつり開催事業					
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率		
6,000,000	6,000,000	0	0	100.0%			

- 補助金交付
- ・日高市民まつり実行委員会に対して補助金を交付し、市民まつりを通じて市の産業や文化を紹介し、コミュニティの輪を広げました。
- まつり内容
- ・テーマ 「市民がつくる 日高のまつり」
 - ・会期 平成29年11月11日～12日
 - ・会場 日高市文化体育館「ひだかアリーナ」及びその周辺
 - ・イベント 埼玉県警察音楽隊とカラーガード隊によるパレード、農産物品評会、くりっかー&くりっぴースタンプラリー、スポーツスタンプラリー、キャラクターショー、ミニSL、落語ほか
 - ・郷土芸能 獅子舞（野々宮地区）、囃子（上鹿山地区）、御輿（原宿地区）

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
市民まつり来場者数	45,000人	60,000人	60,000人			
市民まつり出店舗数	157店	166店	154店			
市民まつり出演者数	40団体	49団体	50団体			
市民まつり市民参加者数	143人	265人	261人			

産業振興課		一般会計					
		款		項		目	決算書頁
		7	商工費	1	商工費	3	消費者行政推進費
事務事業名	6234006	消費生活相談事業					
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率		
3,903,000	3,362,059	0	540,941	86.1%			
<p>○ 消費生活相談員を委嘱し、週に4日消費生活相談を開設しました。消費生活に関する契約や商品の安全性についての苦情・問い合わせに対し、助言や情報提供を行い消費者の権利保護に努めました。また、契約トラブルの際は業者との交渉を行うなど、解決に努めました。</p> <p>○ 市民まつり、公民館事業等と連携し、消費者被害防止を題目とした落語の催しや講座を開催しました。</p> <p>○ 若年者から高齢者に対して、被害防止啓発パンフレットやグッズを配布し、注意喚起を行いました。</p>							
【成果数値】							
成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
消費生活相談件数	235件	221件	266件				

市民生活部

市民課

市民課		一般会計					
		款	項	目	決算書頁		
	2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費	P46
事務事業名	6234012	臨時運行許可事務					
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率		
27,000	25,938	0	1,062	96.1%			
<p>○ 臨時運行許可とは、未登録自動車の新規検査・登録や車検切れ自動車の継続検査を受けるために運輸支局等まで運行する場合など、運行目的・期間・経路を特定したうえで、臨時運行番号標（いわゆる「仮ナンバー」赤い斜線の入ったナンバープレート）と許可証を貸し出して特例的に運行を許可するものです。</p> <p>○ 運行許可日数は最長で5日間となります。また、臨時運行番号標の返却期限は、臨時運行許可の有効期間満了後5日以内となります。</p> <p>○ 対象となる自動車は、普通自動車・小型自動車・軽自動車・大型特殊自動車・二輪の小型自動車（251cc以上）になります。また、自賠責保険証明書等の提示が必要となります。</p> <p>○ 手数料は、1台につき750円です。</p>							
【成果数値】							
成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
仮ナンバー交付件数	737件	732件	752件				
仮ナンバー交付手数料	552,750円	549,000円	564,000円				

市民課		一般会計					
		款	項	目	決算書頁		
	2	総務費	1	総務管理費	8	支所及び出張所費	P60
事務事業名	6241037	出張所維持管理事業					
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率		
2,410,000	2,228,678	0	181,322	92.5%			
<p>○ 出張所は、身近な市役所として、地域住民の方々とのコミュニケーションを大切にし、地域の架け橋としての役割を担っています。 地域の活動や地域住民の方々の意見などの情報をキャッチし、市役所に伝える役割を担っています。</p> <p>○ 地域住民の方々の市民サービスの向上に欠かすことのできない役割を担う出張所の主な業務として、戸籍、住民基本台帳に関する事務、市税等の収納事務等を行いました。</p> <p>○ 出張所敷地に花壇を設置したり、周辺を清掃するなどして美化活動を実施しました。</p>							
【成果数値】							
成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
納税等取扱枚数	9,248枚	8,907枚	8,609枚				
他課の申請書受理枚数	12,195枚	11,577枚	12,202枚				
※市民課窓口での取扱事務を除く。							

市民課	一般会計					
	款		項	目	決算書頁	
	2	総務費	3	戸籍住民基本台帳費	1	戸籍住民基本台帳費
事務事業名	6234002	住民基本台帳事務				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
30,172,000	22,980,192	5,614,000	1,577,808	76.2%	93.6%	

※平成28年度からの繰越明許費(9623402 住民基本台帳事務)を含んでいます。

- 住民基本台帳は、住民の方々の氏名、生年月日、性別、住所などが記載された住民票を編成したもので、住民の方々の居住関係を公証するとともに、選挙人名簿の登録や学齢簿の作成など、市の事務処理の基礎となるものです。
- 住民基本台帳を整理し、住民に関する記録を適正に行うとともに、住民票に関する証明、戸籍の附票処理、印鑑登録事務、住基ネット事業及び公的個人認証サービス事業等の業務を行いました。
- マイナンバーの通知カードの再交付、マイナンバーカード(個人番号カード)の交付等の業務を行いました。
- 国が進める取組として、希望する者に係るマイナンバーカード等への旧姓の併記等を可能とするため、実施に向けた準備のための住民記録システムの改修を行いました。

【平成30年度への繰越明許費】

・通知カード・個人番号カード関連事務交付金 (繰越額 5,614,000円)

【成果数値】 ※出張所を含む。

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
住民基本台帳人口(年度末)	56,852人	56,497人	56,224人			
住民基本台帳世帯数(年度末)	23,448世帯	23,615世帯	23,903世帯			
行政証明関係取扱件数	21,494件	20,364件	20,669件			
行政証明関係手数料	4,476,700円	4,234,200円	4,305,800円			
住民基本台帳関係取扱件数	27,456件	27,440件	28,014件			
住民基本台帳関係手数料	5,551,700円	5,624,100円	5,735,400円			
電子証明取扱件数	81件	6件	9件			
住民異動届出件数	4,697件	4,360件	4,666件			

※人口及び世帯数は、外国人を含んでいます。

事務事業名	6234003	戸籍事務			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
7,944,000	7,940,408	0	3,592	99.9%	

- 全国統一の身分登録制度としての戸籍制度は明治5年に始まり、数回の改正を経て、昭和22年から現行の戸籍制度となっています。また、平成6年からは、電子情報処理組織による戸籍編製が認められ、日高市では平成16年9月4日に戸籍を電算化しています。
- 平成25年7月より毎日の戸籍のデータを遠隔地にて保管する副本データ管理システムが運用され、災害が発生し本庁舎で保管している戸籍データが滅失しても復旧が可能となりました。
- 戸籍制度は、日本国民の親族的身分関係を登録し公証する唯一の手段であり、併せて、人口動態の基礎資料、行政事務の基礎資料としても用いられています。また、住民票の正確性の担保に資するものです。
- 平成20年の法改正により、各種証明の不正取得防止のため、届出や証明書請求の際に本人確認が義務化・厳格化されました。
- 戸籍届出の受付処理、戸籍の編製、戸籍に関する諸証明の交付を行うとともに、出生死亡などの人口統計に関する報告をしました。

【成果数値】 ※出張所を含む。

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
本籍数	18,725戸籍	18,888戸籍	19,049戸籍			
戸籍証明事務取扱件数	9,964件	9,197件	9,960件			
戸籍証明事務手数料	5,304,200円	4,871,250円	5,327,650円			
戸籍届書受付件数	2,477件	2,422件	2,370件			

市民課		一般会計					
		款	項	目	決算書頁		
	2	総務費	3	戸籍住民基本台帳費	1	戸籍住民基本台帳費	P70
事務事業名	6234004	旅券事務					
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率		
1,990,000	1,916,634	0	73,366	96.3%			
<p>○ 県からの権限移譲を受け、平成27年7月1日から市役所1階にパスポートコーナーを開設し、パスポートの申請受付・交付の手続きを行っています。</p> <p>○ 申請受付（1次審査）は、業務委託により行いました。</p> <p>○ 平成29年度は申請受付に使用する主に以下の消耗品を購入しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パスポート申請・審査用のゴム印等 							
【成果数値】							
成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
旅券申請	906件	1,369件	1,210件				
旅券交付	857件	1,368件	1,207件				
※平成27年度は、平成27年7月から平成28年3月まで（9か月間）の件数です。							

市民課		一般会計																																															
		款		項		目	決算書頁																																										
		3	民生費	1	社会福祉費	5	葬祭事業費	P84																																									
事務事業名	6234013	市営葬助成事務																																															
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率																																												
6,075,000	3,350,000	0	2,725,000	55.1%																																													
<p>○ 市民の葬儀費用の軽減を図るため、市営葬を利用した市民を対象にその費用の一部（15,000円）を助成しました。</p> <p>○ 市営葬の概要は以下のとおりです。</p> <p>利用条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 死亡した人および葬儀を行う人が、日高市の住民基本台帳に記録されていること。 ・ 市で委託契約をしている事業者を利用し、市の条例で定めた仕様により葬儀を行うこと。 ・ 原則として、日高市内または広域飯能斎場（葬祭場）で葬儀を行うこと。 <p>市民の自己負担額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 祭壇、葬具を使用した場合 … 50,000円 ・ 葬具のみを使用した場合 … 20,000円 <p>市営葬委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市は、月ごとに委託事業者の完了報告に基づき委託料を支払います。 <p>○ 事業の廃止について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 昭和57年度に開始した事業ですが、家族葬や花祭壇の使用などの葬儀形態の多様化により年々利用率が低下していましたので、平成29年度をもって事業を廃止しました。 <p>【成果数値】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果数値</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>平成31年度</th> <th>平成32年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市営葬利用件数</td> <td>96件</td> <td>83件</td> <td>70件</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>市営葬利用率</td> <td>17.2%</td> <td>15.6%</td> <td>11.4%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>死亡届件数(当市届出数)</td> <td>559件</td> <td>533件</td> <td>612件</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>市営葬に係る助成額</td> <td>1,440,000円</td> <td>1,245,000円</td> <td>1,050,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>市営葬委託事業者数</td> <td>9社</td> <td>9社</td> <td>9社</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	市営葬利用件数	96件	83件	70件				市営葬利用率	17.2%	15.6%	11.4%				死亡届件数(当市届出数)	559件	533件	612件				市営葬に係る助成額	1,440,000円	1,245,000円	1,050,000円				市営葬委託事業者数	9社	9社	9社			
成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度																																											
市営葬利用件数	96件	83件	70件																																														
市営葬利用率	17.2%	15.6%	11.4%																																														
死亡届件数(当市届出数)	559件	533件	612件																																														
市営葬に係る助成額	1,440,000円	1,245,000円	1,050,000円																																														
市営葬委託事業者数	9社	9社	9社																																														